

今治市は、歴史文化遺産や美術館、博物館など多くの観光施設に加え、しまなみ海道から見渡せる瀬戸内海国立公園の多島海景や、緑豊かな溪谷などの自然に恵まれています。日本三大急潮の一つ来島海峡が育てた極上の魚介類、豊かな自然と天然の湯が心と体を癒す温泉、タオル・造船をはじめとした地場産業など自慢がいっぱいです。また、ゆるキャラグランプリ2012においてグランプリを受賞しました「バリエイさん」は今治観光大使です。ご当地グルメとして、今治焼き鳥や今治焼豚玉子飯があります。



今治市

面積：419.90km²
 特産品：今治タオル・桜井漆器・菊間瓦・鯛・アコウ・ハゼ・エビ・アサリ・セト貝・レンコン・梨

センターの おすすめイベント

平成30年

6/18月
 (旧暦5月5日)

豊作を願う、早乙女による
 田植えと一人角力の神事

大山祇神社 御田植祭



今治市大三島町の大山祇神社においては、毎年旧暦の5月5日(今年は6月18日)に、その年の五穀豊穡を願って御田植祭の神事が執り行われます。御田植祭は、1364(貞治3)年の記録が残る、古式ゆかしい伝統行事です。

神事では、田植えに先立ち、目に見えない稲の精霊と人間の力士「一力山」が角力をとる「一人角力(ひとりずもう)」(愛媛県無形民俗文化財)が奉納されます。角力は三番勝負で、稲の精霊が2勝1敗で勝利することで、豊作が約束されます。その後、地元の小学生が、白衣に赤袴、赤い手甲脚絆を装った早乙女になって、神社の境内にある斎田において、田植えの神事を行います。



新緑が芽吹いた樹々に囲まれた境内で、赤い早乙女姿の児童が陽光を浴びて田植えをする姿は、色彩のコントラストがすばらしく、とても印象的です。なお、一人角力は、旧暦9月9日(今年は10月17日)の抜穂祭でも奉納されます。



所 大山祇神社境内
 (今治市大三島町宮浦 3327)
 問 大山祇神社 社務所
 ☎ 0897(82)0032



詳細MAP



みきゃん「ひとくちメモ」

大山祇神社は、古来より戦の神として鎧・刀剣等を中心に奉納を受けたことから、国宝、重要文化財を多数所蔵しています。これらは、神社の境内にある宝物館で一般公開されています。

年間の主なイベント一覧

開催日	イベント名	開催日	イベント名
4/21(土)~23(月)	島四国へんろ市(吉海・宮窪)	10/5(金)~7(日)	第18回瀬戸内しまなみ海道スリーデーマーチ(今治)
4/21(土)・22(日)	伯方の春市(伯方)	10/17(水)	大山祇神社抜穂祭(大三島)
4/22(日)	いまばり緑化フェア2018(今治)	10/21(日)(予定)	おおにしフェスタ2018(大西)
4/27(金)~29(日)(昭和の日)	半島四国八十八ヶ所めぐり(波方)	10/21(日)(10月の第3日曜日)	菊間祭り(お供馬の走り込み)(菊間)
5/19(土)・20(日)	パラ祭りよしうみ2018(吉海)	10/28(日)	サイクリングしまなみ2018(しまなみ海道周辺)
5月	今治地方春祭り(今治)	11/4(日)	朝倉ふれあいフェスタ2018(朝倉)
6/18(月)(旧暦5/5)	大山祇神社御田植祭(大三島)	11/4(日)	玉川ふれ愛まつり(玉川)
7/15(日)(予定)	三島水軍鶴姫まつり(大三島)	11/17(土)・18(日)	波方産業文化祭(波方)
7月下旬(予定)	第26回水車レース大会(宮窪)	11/18(日)(予定)	第5回2018鮎川渓谷グルメマラソン(玉川)
7月下旬(予定)	サマーフェスタ in かみうら2018(上浦)	11月(予定)	第5回ツール・ド・玉川(玉川)
8/4(土)・5(日)	今治市民のまつり「おんまく」(今治)	4月~10月(乗船は前日までの完全予約制※最小乗船人数5名以上)	急流体験(今治)
8/11(土)(山の日)(予定)	あさくらサマーフェスタ2018(朝倉)	通年(冬期運行制限有り)	急流観潮船(吉海)
8/11(土)(山の日)	ザ・BON・フェスタ(玉川)	通年1月~12月期間内の土・日・祝日(一部除く)	能島上陸&潮流クルーズ(宮窪)
8/13(月)(予定)	はかた夏まつり(伯方)	通年(月曜日・年末年始(12/31~1/3)は休)	潮流体験(宮窪)
8/15(水)	やったるDAY! in よしうみ(益踊り・花火大会)		
8/25(土)・26(日)(予定)	今治ジャズタウン(今治)		

サマーフェスティバル



平成30年
8/4^土
5日

今治市民のまつり「おんまく」

イベント内容

今治地方の伝統芸能の継獅子、ダンスパリサイ、木山・今治お祭り音頭、しまなみ海道太鼓競演など盛りだくさんのイベントが開催されます。最終日には、中四国最大級の「おんまく花火」が夏の夜空を彩ります。

いわれ・開催趣旨

「今治市民が一体になれる祭り」という市民の熱い気持ちが一つとなり、人づくり、街づくりを目標に、それまでの伝統的なまつりを統合して誕生した祭りです。「おんまく」とは、おもいきり、いっぱい、という意味の今治地方の言葉です。この言葉のなかには今治市民の方々にできるだけ参加いただき、祭りを思いっきり楽しんでもらおうという願いがこめられています。

所 今治市広小路他
問 今治市民のまつり振興会事務局
☎ 0898 (23) 3939
HP <http://www.onmaku.jp/index.html>



スポーツイベント



平成30年
10/5^金
~7日

第18回瀬戸内しまなみ海道スリーデーマーチ

イベント内容

今治市と尾道市が協力して行うウォーキング大会で、健康な方なら誰でも参加できます。全国で開催される日本マーチングリーグ 18 大会の一つです。3日間でしまなみ海道を縦断するコースや、来島海峡大橋を渡るコースなどの多彩なコース、また、短距離から長距離まで設定され、参加者はお好きなコースを選択して参加することが出来ます。この大会には、全国から多数のウォーカーが集まります。

いわれ・開催趣旨

世界に誇る多島美、芸予の島々と先端技術の粋を集めた長大橋群が織りなす海の道「瀬戸内しまなみ海道」を舞台に、心と体の健康づくりと豊かな自然や歴史、文化、人情とのふれあいを目指したウォーキング大会です。

所 今治市内及びしまなみ海道沿線
問 今治市イベント交流推進課
☎ 0898 (36) 1515
HP <http://www.shimanami3dm.jp/>

ピックアップイベント



ピックアップ 東予 今治市

祭事・伝統行事



平成30年
10/21日
(10月の第3日曜日)

菊間祭り (お供馬の走り込み)

イベント内容

「お供馬の走り込み」は菊間町加茂神社の祭事で、家内安全・五穀豊穡を祈願して行われます。祭用の鞍や装飾具を着けた馬に、3～15歳までの少年が乗子(騎手)となり、「ホイヤー、ホイヤー」の勇ましいかけ声とともに300mの参道を駆け抜ける走り込みが、午前8時頃から午前11時まで繰り返されます。

いわれ・開催趣旨

室町時代、菊間町が菊万と呼ばれ、京都賀茂別雷神社の社領であった頃、同社の競べ馬の神事にちなんで生まれたものと言われており、約600年の伝統があります。愛媛県無形民俗文化財の指定を受けた行事です。

所 今治市菊間町 加茂神社
問 今治市菊間支所住民サービス課
☎ 0898 (54) 3450
HP <http://www1.ocn.ne.jp/~kamo/>



サマーフェスティバル



平成30年
7月下旬
(予定)

サマーフェスタ in かみうら2018

イベント内容

立て干し網(素手による魚のつかみどり)・釣り堀・ステージイベントなどが行われます。また、夜には花火が打ち上げられ、夜空を彩ります。平成29年度実績
・立て干し網…タイ、ハマチ、スズキ、アジなど6,000匹大放流!
・花火…2,900発

いわれ・開催趣旨

立て干し網は、地域活性化の一環として、昭和63年に風光明媚で穏やかな浜辺である戸板海岸で始まりました。現在では上浦町の夏の風物詩として定着しています。また、夜にはステージイベント、花火大会で賑わいます。会場周辺にはキャンプ場やレンタサイクルなどレジャー施設も充実しており、夏の思い出づくりには最高の環境です。このイベントをとおりて自然豊かな上浦町の良さを知っていただきたいです。

所 多々羅しまなみ公園周辺
問 サマーフェスタinかみうら実行委員会
☎ 0897 (87) 3000
今治市役所上浦支所 住民サービス課

